



中原だより

令和2年度 臨時号
西東京市立中原小学校
校長 水野伸一郎
令和3年3月18日

<http://www.nishitokyo.ed.jp/e-nakahara/>

令和2年度 学校評価の結果について

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。今年度実施しました学校評価アンケートの結果についてお知らせいたします。

A: とてもそう思う B: そう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない



【児童アンケート】

1 「中原小学習スタンダード」を守って学習している。



2 計算する力がついてきている。



3 授業は、分かりやすい。



4 「中原小生活スタンダード」を守って生活している。



5 毎日外で元気よく遊んでいる。



6 避難訓練で安全に気を付けて活動している。



【保護者アンケート】

1 子どもに学習の基礎・基本が定着してきている。



2 学校は授業を工夫して行っている。



3 子どもはあいさつができる。



4 子どもは思いやりのある行動をとれている。



5 子どもは早寝・早起き・朝ご飯に気を付けた生活を送ろうとしている。



6 学校は児童の防災・防犯意識を高める指導に努めている。



7 学校は施設、設備の点検・整備、登下校の安全や不審者対策に努めている。



8 学校は保護者・地域と協力した教育活動を進めている。



9 学校は積極的に情報提供をしている。



【アンケートの分析及び改善策】

1 確かな学力の向上

児童アンケートで、全体の91.8%が「中原小学習スタンダードを守って学習している。」と答えています。これは前回（7月）実施の中間アンケート比1.0ポイントアップ、前年同期比2.5ポイントアップしています。また、「授業が分かりやすい。」と答えた児童が92.4%で中間比1.1ポイントアップ、前年比1.2ポイントアップしています。一方で「計算する力がついてきている」と答えた児童が92.7%で中間比0.3ポイントダウン、前年比0.1ポイントダウンしています。また、保護者アンケートでは、87.5%が「学習の基礎・基本が定着してきている。」と答えていて、86.3%が「学校は授業を工夫して行っている。」と答えています。

学校では、GIGAスクール構想のもと、ICT機器と児童一人一人の端末を活用し、一斉・個別・グループ等の学習形態を工夫して、教科の特性に応じた授業改善に取り組み、基礎・基本の確実な定着に今後も努めます。

2 豊かな心の育成

児童アンケートで、全体の90.6%が「中原小生活スタンダードを守って生活している。」と答えました。中間比3.2ポイントアップ、前年比2.2ポイントアップしています。保護者アンケートでは、76.2%が「子どもは挨拶ができる。」と答え、88.8%が「子どもは思いやりのある行動をとれる。」と答えています。

今後も児童の豊かな心の育成に向けて、保護者、地域の皆様との連携強化により努めます。

3 健やかな体の育成

児童アンケートで全体の82.6%が「毎日外で元気よく遊んでいる。」と答えました。中間比2.9ポイントアップ、前年比4.4ポイントアップしています。また一方で、授業に関しては、保護者アンケートでは、78.0%が「子どもは早寝・早起き・朝ご飯に気を付けた生活を送っている。」と答えています。

学校では、学級ごとにクラス遊びを設け、外遊びの機会を増やすとともに、縄跳び月間、マラソン月間の内容を吟味するなど、学校全体で体力向上に努めていきます。また、養護教諭による保健指導や歯科指導、市の健康課によるがん教育の実施など健康への意識を高める活動を行っています。これからも保護者、地域の皆様と連携し、児童が自分の生活について振り返る力を高められるように指導していきます。

4 安全・教育環境の充実

児童アンケートで全体の98.9%が「避難訓練で安全に気を付けて活動している。」と答えました。中間比1.0ポイントアップ、前年比1.7ポイントアップしています。保護者アンケートでは、92.2%が「防災・防犯意識を高める指導に努めている。」と答え、87.4%が「施設、設備の点検・整備、登下校の安全や不審者対策に努めている。」と答えています。

学校では、毎月多様な設定（地震、火事、不審者対応など）で避難訓練を実施し、児童が自分の身を守る方法を意識することができるように指導しています。またセーフティ教室を実施し、SNSなどのネットトラブルからも身を守る方法も学ぶことができました。今後も適切な安全計画を立て、児童の安全に努めていきます。

5 協働関係の強化

保護者アンケートでは、85.4%が「保護者・地域と協力した教育活動を進めている。」と答え、86.6%が「積極的に情報提供をしている。」と答えています。

今後も学校だより、学年だより、ホームページなどを通して積極的に情報発信を行い、保護者、地域の皆様と協力して、教育活動を推進していきます。

【中原小学校運営連絡協議会報告】

2月25日（木）に学校運営連絡協議会を開催し、地域関係者・PTAの方々から、「自己評価は適切である。」と評価をいただきました。また、今年度の学校評価アンケートの結果についてもご意見をいただきました。以下は、主な内容です。

- ①休校期間があり、学習計画の再編成が大変だったと思う。様々な工夫のもと、取り組んでくれたと思う。
- ②通常とは異なる状況下でありながら子どもたちがきちんと生活し、学習でき、ありがたく思う。
- ③タブレットの活用については、楽しい授業になることを期待している。
- ④転んだ友達を助けるところを多く見かける。思いやりの行動がとれていると思う。
- ⑤いろいろと制約がある中で、体育の授業を充実させてくれてありがたい。
- ⑥安全面については、地域に住む者として、少しでも協力できればと思っている。
- ⑦日頃から感じているが、靴箱の靴がきれいに並んでいて気持ちがよい。
- ⑧コロナ禍の中、学校の様子が見えにくい状況であったが、ホームページが充実し、わかりやすかった。

※来年度に向けて、教育活動の在り方、学校評価アンケートの取り方等も今後、検討してまいります。